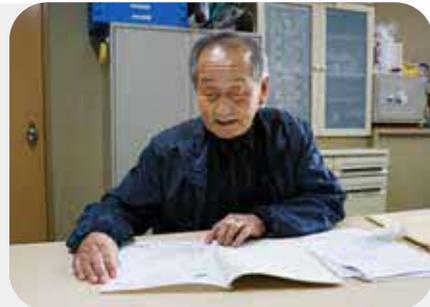


元気・健康は運動から ～新春ロードレースで年始め～



▲ロードレース大会の来歴を解説してくださる小池博己会長。小池会長と森藤公夫さんが中心になり大会を準備しています。
◀コース分岐はありますが、始点・終点は比田交流センター。特にスタートは賑やかです。

皆さんは、年始はどのように過ごしていますか。今日ではその過ごし方も多岐にわたりますが、「さすががしくめでたいもの」という考えは共通しているのではないのでしょうか。そんな新年を祝うイベントとして、比田地区で定着しているのが「奥比田新春ロードレース大会」です。
大会には、比田地区だけでなく、近隣の地区からも走るのが好きな人など約40人が参加。1km～3km・7部門の走者が一斉に比田の町中を駆け抜けます。
この大会を開催しているのが「比田走友会」です。メンバーは約20人で、何かしらスポーツに親しんできた人達が集まっています。長年「安来市駅伝競争大会」や近隣市町村でのチーム制での長距離走に出走してきた同会。地域でももっと気軽に参加できる催しがあれば、とロードレースを開催するようにしました。
小池会長は「奥比田新春ロードレース大会は、誰でも、当日の飛び入り参加も大歓迎です。次回（令和7年1月4日）の開催で30回目を迎えるこの大会に、ぜひご参加ください。大会の節目を記念し、いつも以上に盛り上がる企画も検討中です」と笑顔を浮かべました。
参加申し込みは比田交流センターまで（Tel 34・0001・12月29日～令和7年1月3日は休館）。参加料は200円です。

編集後記

市では、8月～11月に島根県立大学の学生6人と連携し、市の課題解決に向け活動してきました。実は広報やすぎ10月号・12月号の裏表紙は、取材から学生2人と一緒に取り組みました。2人の感想を紹介します。
▼限られた時間の中で広報を作成するのは大変でしたが、多くの人のサポートのおかげで、活動を重ねることに良いものをつくることができました（つ）
▼広報紙ならではのデザインや人に見てもらいたいことを意識して物を作るという学びが得られました！ご協力いただいた皆さんありがとうございました（は）
飲食店マップが発行されたり、伝統工芸品パンフレットの制作が検討されたりと、今後、そのほかの学生が取り組んだ成果物を披露できるかと思えます。どうぞお楽しみに！

安来市の人口と世帯数 R6.11.30現在

人口合計 / 35,174人
(男:16,967人 女:18,207人)
世帯数 / 14,271世帯



●広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
●自治会宛の発送等については、地域振興課（☎23-3067）までご連絡ください。